

先生は北大生  
浦幌で「カフェ」

子どもたちに算数を教える北大の岡田光生さん  
(中央)



【浦幌】北大生がお年寄りの話し相手になったり、子供もの勉強を見る取り組み「ぱらっとカフェ」が1日から5日まで、町コスミックホールであった。

北大工学部交通インテリジェンス研究室(岸邦宏准教授)の主催。同研究室はまちづくり研究の一環で、

全道各地で毎年、同様の取り組みを続いている。町の協力を得て行われた。同研究室の学生3人が滞在。夕方には小学生が訪れ、算数などを教えてもらつた。同大4年の岡田光生さんは「ここで経験を卒業論文に生かしたい」と話していた。

岸准教授は予約制のデマ

ンドバスの試験運行を行う町生活交通ネットワーク計画協議会の構成員。同ホールはバスの立ち寄り先となる。 (鈴木圭一)

（中央）